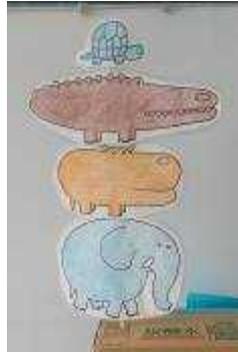


写真(教材、使用場面など)

①



②



③



④



⑤



⑥



⑦



⑧



⑨



おはじき

ラップ芯に接着する。

教材で使用した絵本
『ぞうくんのさんぽ』
作・絵 なかのひろたか

ねらい

○お話の読み聞かせを楽しむ。

- ・繰り返される場面を経て、次を期待しながら楽しむ。
- ・登場する動物や動きなどに興味を持って見る。

工夫した点

- ・動物のみ作成した。(動物に注目させる)
- ・絵本によく似た色で着色した。(①②③)(原作のイメージの保持、絵本との違和感の軽減)
- ・動物を両面に描いた。振り向くことができる。(①②③)
- ・背中に乗るようにストローと竹串を使用した。(⑦)(ゾウのみ割りばし)
- ・上に積み重ねた時に動物同士が重なるようにラミネートの間におはじきを入れた。(⑧)
- ・台座のストローが重みで倒れないように、台座の中に柱(ラップ芯)を通し、支えた。(④⑥)
- ・絵本の文字のみを別紙に記入し、ラミネートした。(⑨)(ページをめくらなくてよい)
- ・池はイメージしやすいように水色のゴミ袋を使用した。(③⑤)

活用方法及び児童生徒の様子

○活用方法

- ・絵本の話に合わせて動物を動かしながら、登場させる。
- ・カバ、ワニ、カメが登場する時に決まったメロディーを口ずさみ、間を取る。
- ・児童の様子を見ながら、速さや間を調整する。

○児童の様子

- ・動物の動きに合わせて、顔や体の向きや視線が動いていた。(よく注目していた。)動物が近くに来ると、素早く手を伸ばしてつかもうとする様子も見られた。
- ・メロディーをところどころ口ずさんだり、笑顔で自分の足をパタパタ動かしたりする様子が見られた。

その他(材料、作成費用、購入先など)

- ・A3用紙(ワニ×2) ・A4用紙(ゾウ、カバ、カメ×それぞれ2) ・ラミネートフィルム
- ・竹串 ・割りばし(ゾウ) ・ストロー(ゾウのみタピオカ用、他はミニパック用)
- ・ラップ芯 ・接着材(テープなど) ・おはじき ・水色のビニール